

昭和43年 中山 高 蔵
昭和56年 山上 本 太
昭和57年 原 文 平
昭和61年 柳 沢 正 次
昭和61年 市川 誠
昭和62年 土屋 秀 憲
平成元年 有賀 文 雄
平成5年 池田 賀 優
平成13年 尾台 馨 雄
平成19年 萩原 和 茂
平成21年 古越 雄 一
平成29年 清水 成 信 (現)

歴代公民館長(敬称略)

第100号 記念ページ

昭和54年5月28日に第1号公民館報が創刊されてから41年、令和2年5月号で第100号を迎えました。創刊より公民館報のみで発行されてきましたが、平成28年93号より「みよた広報やまゆり」と合併し単独での発行は終了となりました。今号は記念すべき100号記念として、公民館報が創刊されてから現在までの歴代の公民館長や、公民館の歩みを当時の公民館報に沿って振り返りました。

館報 町民のひろば No100

公民館とは ①自由なたまり場 ②学習の場 ③集団活動の拠点 ④文化創造の拠点
御代田町公民館 北佐久郡御代田町大字馬瀬口1901番地1 エコールみよた内 ☎0267(32)2770 Fax 0267(32)8923



地域に開かれた公民館を目指して

公民館長 清水 成信

風薫る5月、この月は「さつき」といい新緑の季節、また薫風の季節とも言われ一年の中で快適な月の一つであり、気分も爽やかに感じる季節です。

最近地球温暖化・台風や未曾有の大災害による被害や、今年に入り新型コロナウイルス感染症の拡大などさまざまな不安が募るとともに、少子高齢・人口減少社会の進展やグローバル化、AI等の技術革新により、社会経済環境にも急速な変化をもたらしています。

さて、昭和31年12月に町公民館が設置されて63年余りが経過しました。これまで長きにわたり公民館事業を推進できたのも、ひとえに諸先輩をはじめ町民の皆さまに、「いつでもどこでも、何でも」学ぼうという公民館の礎によって、各グループ・団体の皆さまの活発な活動がされたことによる賜物と感謝いたします。

当時の公民館グループは短歌会・書道会など8グループでしたが、現在は26グループとなり、青少年健全育成事業では、「少年少女合唱団つばさ」や「こども自然探検隊」など活発に活動されています。

そして、今回の館報「町民のひろば」は、昭和54年5月創刊以来記念すべき100号の発行となりました。これからの館報も皆さまに親しまれ、読まれる紙面にしたいと思います。

昨年の事業では、「元号「令和」の出典元である万葉集を学ぶ歴史講座、初の試みであるヨガ教室や脳トレ講座など多くの事業を実施しました。

また、県で推進している、子どもたちを地域と学校が連携して育てる「信州型コミュニケーションスクール」では、地域や公民館グループの皆さまにご協力いただくことで、書道の指導から家庭科の裁縫の指導など幅広く実施することができました。特に、1月に開催された中学3年生による模擬議会では、代表10名による町への質問・提案があり「エコールの自習室開放」などすでに実施された事業もあります。

公民館からのお知らせ・募集などの情報提供を、広報・ホームページなどに加えSNSによる情報発信も始めていますので、ご覧いただくとともに活用ください。

公民館の原点である学び、その学ぶ時期は「今」が最も好機であり、年齢が若いから「未熟」ではなく、年を重ねることも決して「不幸」なことではない、「みんなが好機幸福者」であるといわれています。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願いつつ、令和2年度においても、時宜にあった新たな事業の開設や社会福祉協議会など他団体との共催事業等、より多くの町民の皆さまが気軽に参加しやすい学びの場として、公民館の役割を果たせればと考えております。

町民の皆さまからの意見・提案・要望など気軽にお寄せいただくとともに、エコールみよたは、博物館・図書館も併設しておりますので、公民館と併せてご利用いただきたいと思います。

第1号創刊

塩野花木展示会
昭和54年5月28日発行
社会教育の施行機関である公民館が今、何を考え、何を施行するのかを町民に知ってもらうために、自由な立場での刊行物として、公民館報を発刊することとなりました。
(著・初代館長中島高蔵氏 公民館のすがた一部抜粋)

第8号

グループ発表会
昭和58年3月31日発行
館報の表紙を飾った最初のグループ発表会。当時は成人学級、高齢者教室の閉講式と社会教育団体との交流の場として開催されていました。

第19号

第一回芸能まつり
昭和63年3月5日発行
町内で活動している団体が参加。舞踊、合吟、剣舞、新舞踊、大正琴、詩吟、扇舞と発表は様々。現在のきなんしまつり芸能発表会の原型となりました。

第23号

平成元年度成人式
平成元年10月5日発行
元号が平成になって初の成人式。(8月15日実施)

第31号

第一回公民館まつり
平成4年3月25日発行
恒例事業であった「グループ発表会」より名称を変更。分館自慢大会とグループ発表会を併せて行っていました。

第39号

第一回きなんしまつり開催
平成5年10月25日発行
11月3日～7日の5日間にわたり開催。総合文化展と芸能発表会の他、子供映画会やきなんしまつりコンサートなど盛大に行われていました。(第37号実施風景掲載)

第66号

全国優良公民館表彰を受賞
平成14年12月25日発行
事業内容や方法に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献した公民館として、文部科学省より表彰されました。

第68号

エコールみよた開館
平成15年9月25日発行
福祉センターから複合文化施設エコールみよたへ公民館機能を移転しました。

第93号

広報やまゆりに掲載
平成28年10月25日発行
この号より公民館報の単独での発行は終了。「町民のひろば」の名称は継承しました。

第99号

令和最初の公民館報
令和元年10月25日発行
館報の1ページ目は「成人式」。